

事業報告書

1 支援団体名	縫ノ池湧水会
2 事業名称	湧水池における地域交流活動と水辺体験学習
3 実施日時	令和6年4月1日～令和7年3月31日
4 実施場所	佐賀県杵島郡白石町大字湯崎地内 縫ノ池
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観保全や環境活動 池内や境内の除草作業や花いっぱい運動で自然景観の保全や美化活動 ・地域の人達との交流活動 水環境の大切さを考えるキャンドルナイトの実施 子供たちを対象にした釣り大会、湧水を使った秋の茶会の開催 ・水辺での学習会や水汲み者への対応 地域の小学生が参加の縫ノ池の歴史や湧水、生き物、湧水会活動の学習 池に入って水の感触を楽しむ、湧水の飲料水適合検査の結果を公表
	<p>(事業実施効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じたイベントでの交流や水汲み者(約200名/日)、景観鑑賞など観光目的で多くの人々が訪れており、地区の人達の盛り上がりが大きくなり活性化に繋がっている。 ・地域の小学生を対象にした縫ノ池の歴史や水辺での体験学習は水の大切さや自然景観の保全、歴史文化や故郷を大事にする心など環境意識の向上や青少年の健全育成に役立っている。 ・湧水復活は地下水汲み上げを地表水に転換した佐賀導水事業や嘉瀬川ダム建設の効果によるもので、イベント時や発表会の時に復活の経緯と公共事業の必要性が紹介出来ている。
6 参加内訳	総人数 800名
	(1) 主催者参加 100名/5回
	(2) 日本人参加((1) を除く) 700名
	(3) 外国人参加((1) を除く) 名
7 今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化は活動の継続によるもので、今後も地域の人達との交流イベントの実施と子供たちの釣り大会や生き物調査などを通して水の大切さや生き物を大事にすることを教えていきます。 ・縫ノ池の湧水を汲む人や自然景観の観賞に訪れる人が多くなりました、最近では佐賀県や近隣の市町から観光スポットに位置づけしてスタンプラリーやフォトコンテストラリーのコースとなっています。 ・上記より、今後も湧水を守り自然景観の保全と年間を通して交流イベントを実施していきます。

(毎日多くの水汲み者が訪れ、会話が弾んでいる)



(7/21 1500個のキャンドルを並べるキャンドルナイト)



(8/25 子供達を対象にした釣り大会、100名の参加)



(9/18 地域の小学生による生き物探し体験学習)



(10/14 花で縫ノ池を飾る花いっぱい運動)



(10/27 地域の人との交流会、秋の茶会 150名)

